

Eハイシールド

お客様へ

このたびは、当社製品をお買い求めいただきまして、まことにありがとうございます。
正しく安全にご使用いただくために必ず、この取扱説明書をお読みください。

施工業者の方へのお願い

大切な書類です。施工後は必ずお客様にお渡しください。

本文中の  禁止、 注意 の表示箇所は特に重要です。必ず読んでお守りください。
守られない場合、思わぬ事故につながり、ケガをする恐れがあります。

禁止

- ◆本製品は隣地との境界を示す目的に使用するものです。転倒防止を目的とした防護柵、歩行補助を目的とした手すりとして使用しないでください。
- ◆事故や故障の原因となりますので、むやみな改造、仕様変更はしないでください。
- ◆ケガや事故の原因となりますので、製品を破損・故障・変形したままで、使用しないでください。
- ◆破損や事故の原因となりますので、重いものを乗せたり、寄りかかったり、ぶら下がらないでください。
- ◆破損や故障の原因となりますので、強い衝撃を与えないでください。
- ◆変形や火災の原因となりますので、火気を近付けないでください。
- ◆変形や変色の原因となりますので、アルコール以外の有機溶剤や石油類を付着しないようにしてください。

☆ 本製品は新しい発想と、製造技術開発により生み出された製品です。
素材は数多くの特長を持ち、一般住宅でも広く使われております。

- このたびは、当社製品をお買い求めいただきまして、まことにありがとうございます。
- この取付説明書に示した表示記号の内容は、製品を安全に正しく施工していただき、あなたやほかの人々の危害や損害を未然に防止するものです。
- この取付説明書では、次のような記号を使用しています。

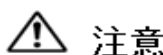
安全に関する記号

記号の意味



警告

●取扱を誤った場合に、使用者が死亡または重傷を負うおそれのある内容を示しています。



注意

●取扱を誤った場合に、使用者が中・軽傷を負うおそれのある内容または物的損害のおそれがある内容を示しています。

<施工の前に>



警告

- 本製品は隣地との境界を目的に設置するものです。転倒防止を目的とした防護柵、歩行補助を目的とした手すりとして使用しないでください。
- 本製品の施工には専用の柱を使用してください。
使用しない場合、本体の伸縮により反り・割れが生じる場合があります。



注意

- 正しく施工、組付けをするために、施工前に必ず取付説明書をお読みください。
- 製品の施工については、必ず取付説明書にしたがってください。
- 施工終了後、取扱説明書は施主様にお渡しください。

<施工上のご注意>



注意

- できる限り施工前に太陽光に当てないでください。部材が伸縮するおそれがあります。
- 強い衝撃を与えないでください。変形やキズ付きの原因となります。
- 本製品の化学的性質は弱酸性・アルカリ・塩類等には優れた抵抗性を持っています。
アルコール系以外の有機溶剤や石油類に侵されやすいので、触れると変色する原因となります。
- 火気があたり続けると軟化や融解をします。火気は近付けないでください。
- 製品の特性上、本製品には色差・色ムラがあります。
- 本製品の取付については、取付説明書を必ずご確認ください。
- 標準施工の場合の柱のピッチは1000mmで施工してください。
(※本体切詰めについての柱ピッチはP6を参照してください。)
- 柱はハイシールド専用品を使用して、施工してください。
- ブロック上の施工は出来ません。

■梱包明細



注意

- 開梱時に部品の種類・数量をご確認ください。
- 商品に異常がないことをご確認ください。

1 本体

部材名	略図	員数
本体 Aタイプ		1枚
本体 Bタイプ		
取付ネジ Φ4×25ドリルネジ		8本

2 柱

部材名	略図	員数
中間柱(補強付)		1本
端部柱(補強付) (端部板付)		
コーナー柱(補強付)(90度用)		

3 笠木

部材名	略図	員数
中間笠木(L1000)		1本
端部・コーナー笠木(1100)		
取付ネジ Φ4.1×45サラ木ネジ		4本

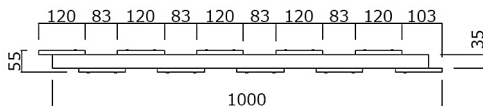
4 笠木ジョイントカバー(オプション)

部材名	略図	員数
笠木ジョイントカバー		1個
90度コーナー用笠木ジョイントカバー		
取付ネジ Φ4.1×45サラ木ネジ		1本

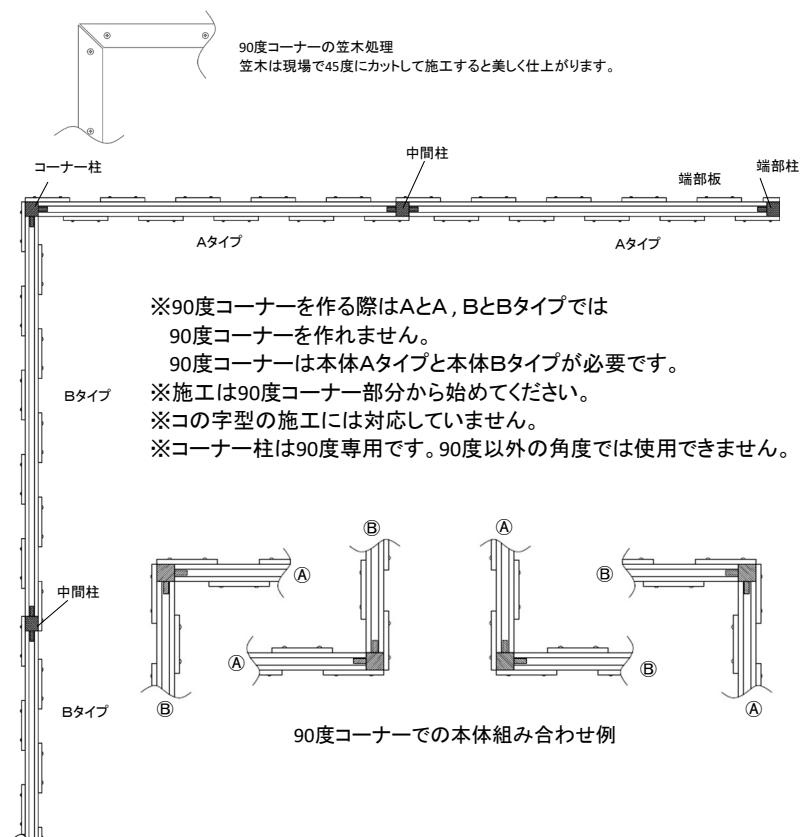
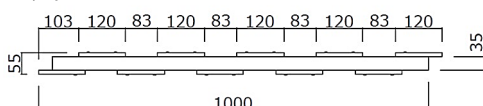
■参考取付平面図

直線施工の場合はAタイプをご使用ください。

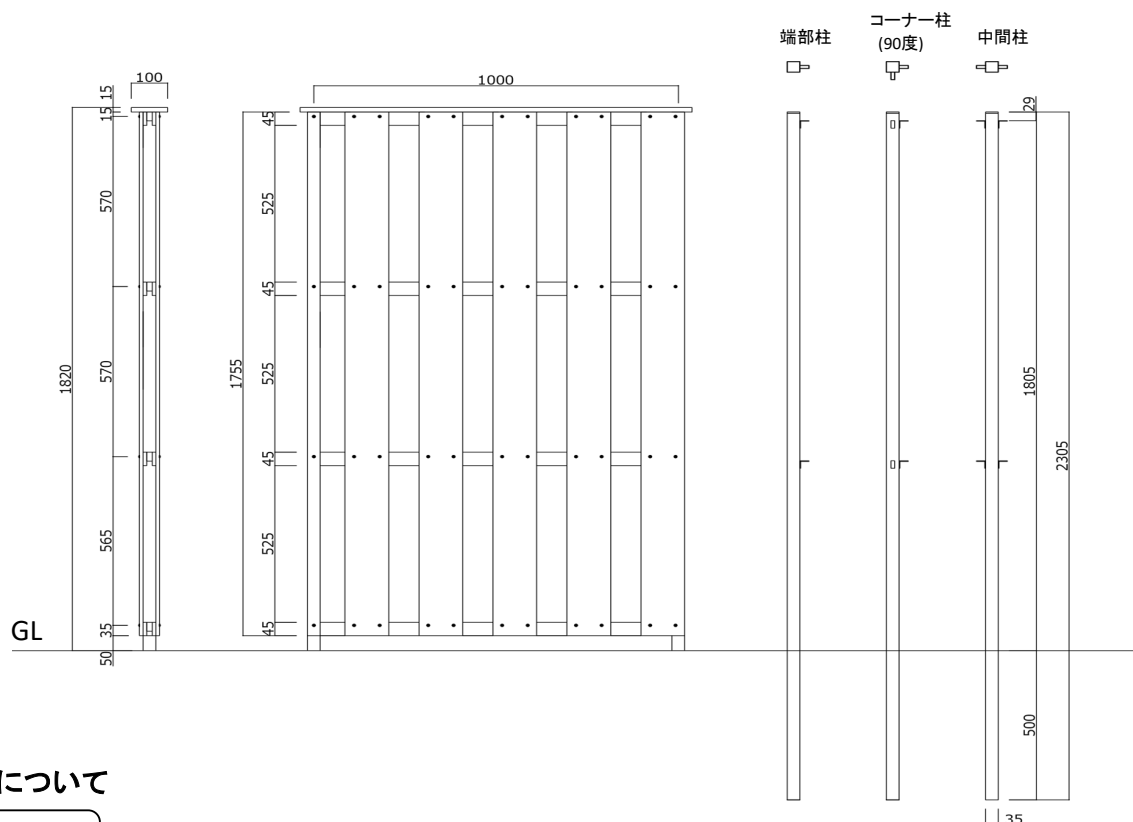
Aタイプ



Bタイプ



■基本寸法



■基礎工事について



注意

- コンクリート(またはモルタル)には、塩分を含む砂(海砂)および塩素系や強アルカリ系のコンクリート用混和剤(凍結防止剤・凝固促進剤・急結剤)などは使用しないでください。アルミなどの金属が腐食の原因になります。非塩素系または非アルカリ系の混和剤をご使用ください。
- 指定埋込寸法は必ず守って施工してください。

■施工手順

1 柱・本体の取付

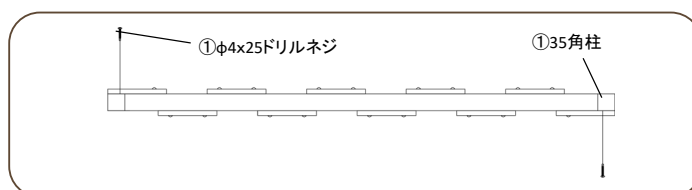
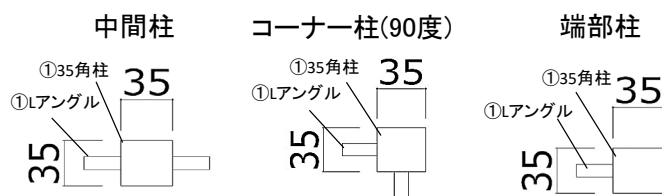
※φ4x25ドリルネジ取付の際は、柱に下穴(φ3.2~3.4)をあけてください。



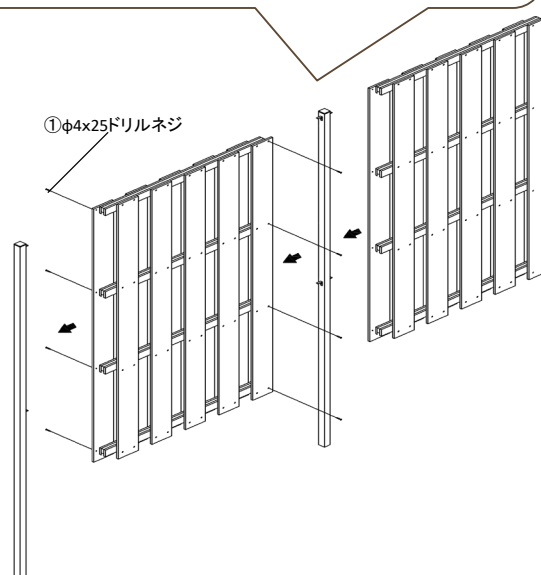
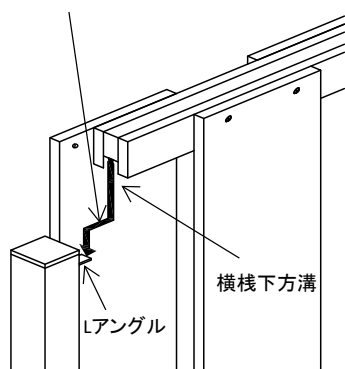
注意

35角柱にはスチール補強材が入っています。本体取付前に必ず下穴(φ3.2~3.4)をあけてください。

- ①本体の横桟端部の下方溝にLアングルを差し込み、φ4x25ドリルネジで本体を柱に取付します。



- ①本体横桟端部の下方溝にLアングルを差し込む



2 端部板の取付

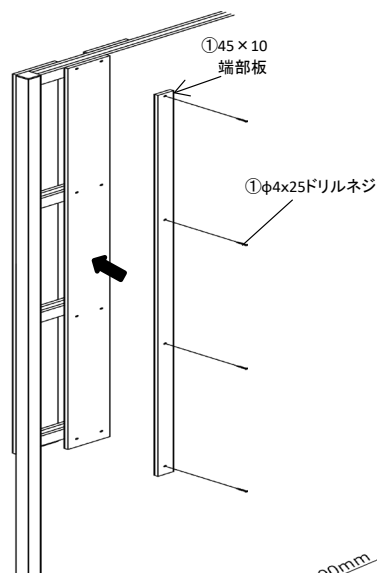
※φ4×25ドリルネジ取付の際は、
柱に下穴(φ3.2~3.4)をあけてください。



注意

35角柱にはスチール補強材が入っています。
本体取付前に必ず下穴(φ3.2~3.4)をあけてください。

- ①端柱に端部板をφ4×25ドリルネジで
取付けます。

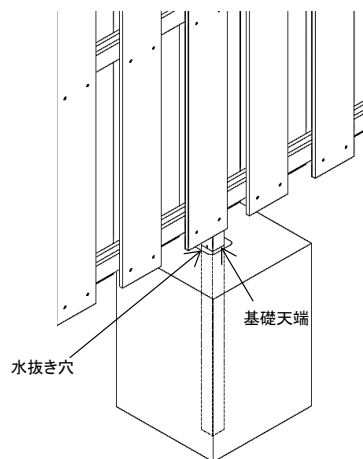
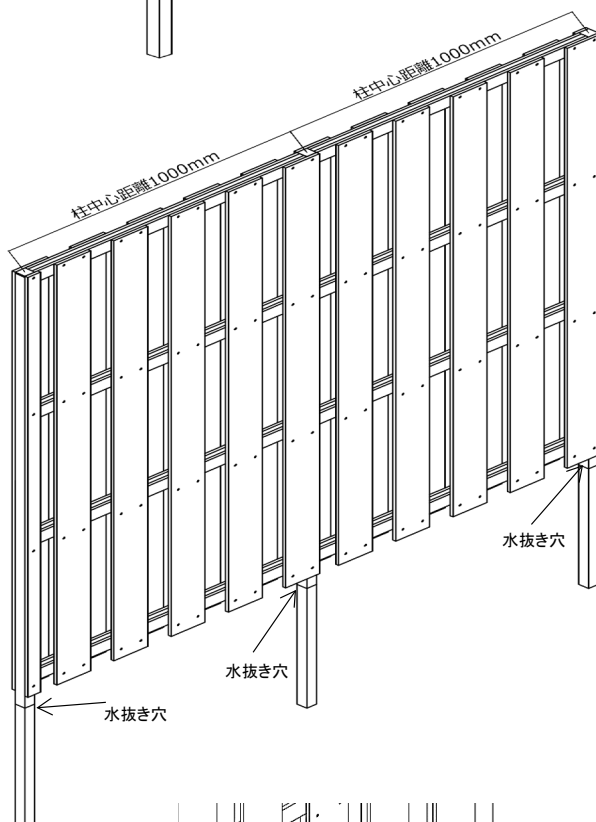


3 柱の施工、基礎コンクリートの打設

- ①本体を取付けた状態で、柱を仮建てします。
柱中心間距離1000mmを確認します。

- ②垂直・水平を確認して、基礎コンクリートを
打設します。

- ③柱に水抜き穴をあけます。
※基礎天端より上の部分に水抜き穴をあけます。



注意

- 必ず柱に水抜き穴をあけ、柱穴に柱を立てモルタルを打設してください。
※モルタルを打設後に柱を立てると柱内部に水がたまり、
凍結破損の原因になります。
- 柱の埋込深さは、基本寸法図のとおりにしてください。
深さが不足すると、強風による飛散・倒壊事故の要因になる場合があります。
- 柱は必ず垂直に施工してください。



注意

●基礎コンクリートが完全に硬化してから、笠木を取付けてください。

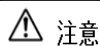
4 笠木の取付け

①納まり寸法に合わせて笠木を切断します。

※端部コーナー笠木は現場納まり寸法に合わせてください。

②本体の両面テープ剥離紙をはがし
笠木をφ4.1×45サラ木ネジで本体に
取付けしてください。

※柱上部をさけてφ4.1×45サラ木ネジを
取付けしてください。



注意

笠木と笠木は5mm隙間をあけてください

②両面テープ剥離紙

②φ4.1×45サラ木ネジ

端部コーナー笠木

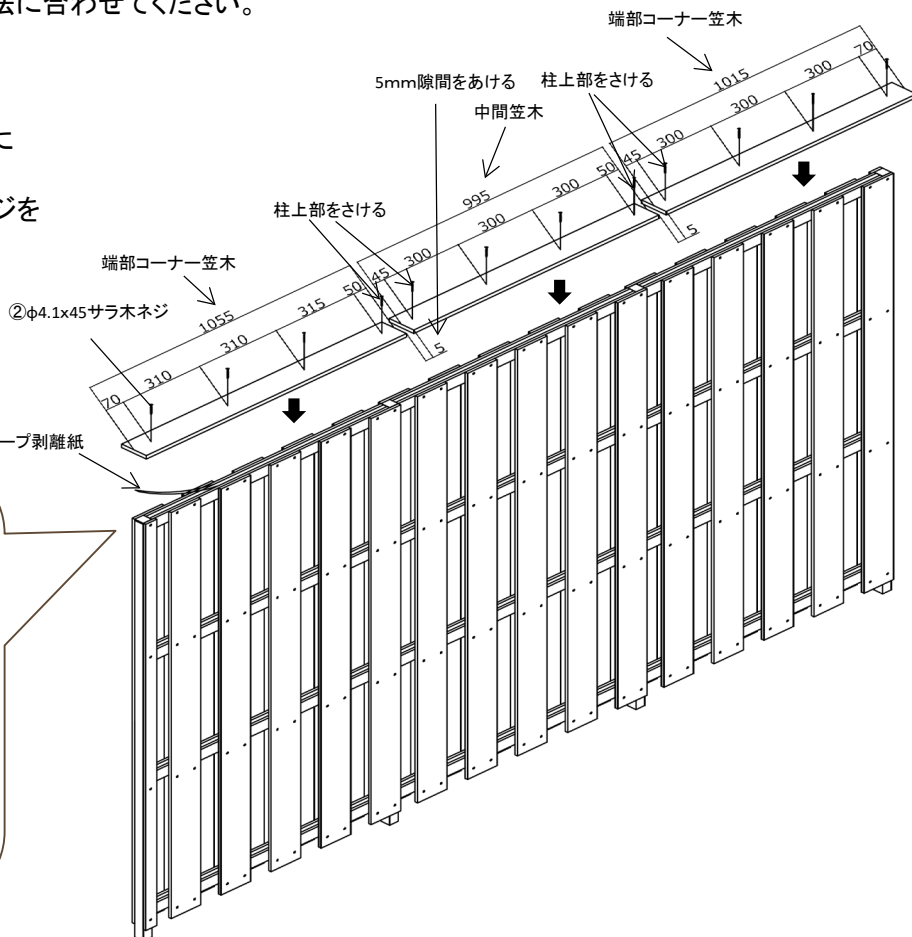
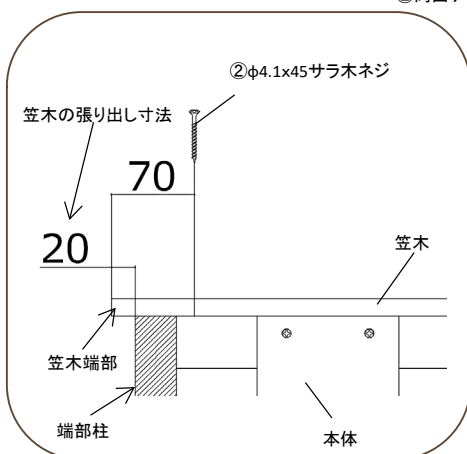
柱上部をさける

5mm隙間をあける

中間笠木

柱上部をさける

端部コーナー笠木

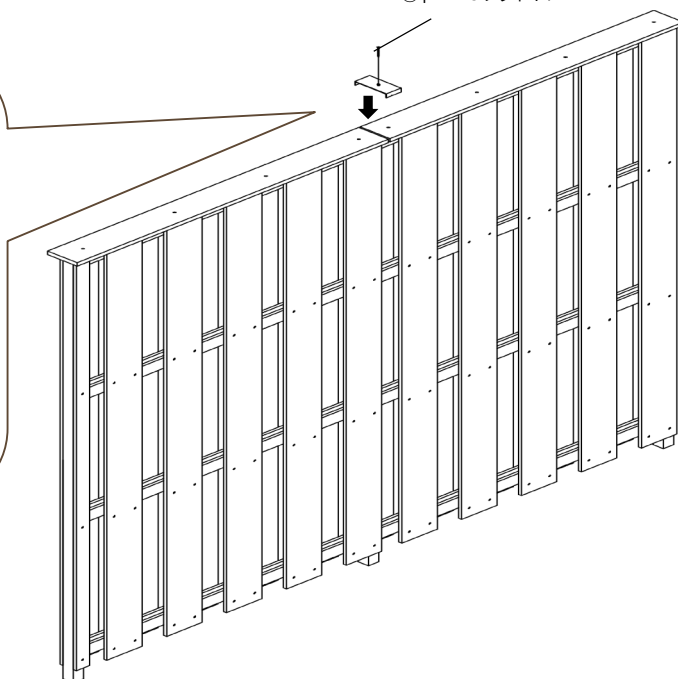
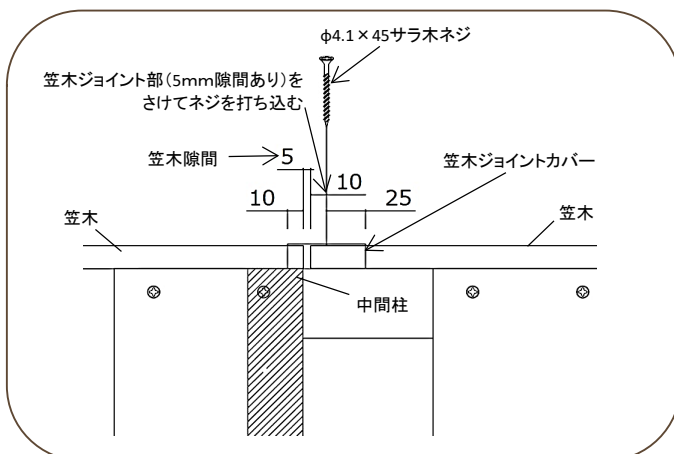


5 笠木ジョイントカバー(オプション)の取付け

①笠木ジョイント部に、φ4.1×45サラ木ネジで取付けます。

※取付位置を柱上から外して取付けしてください。

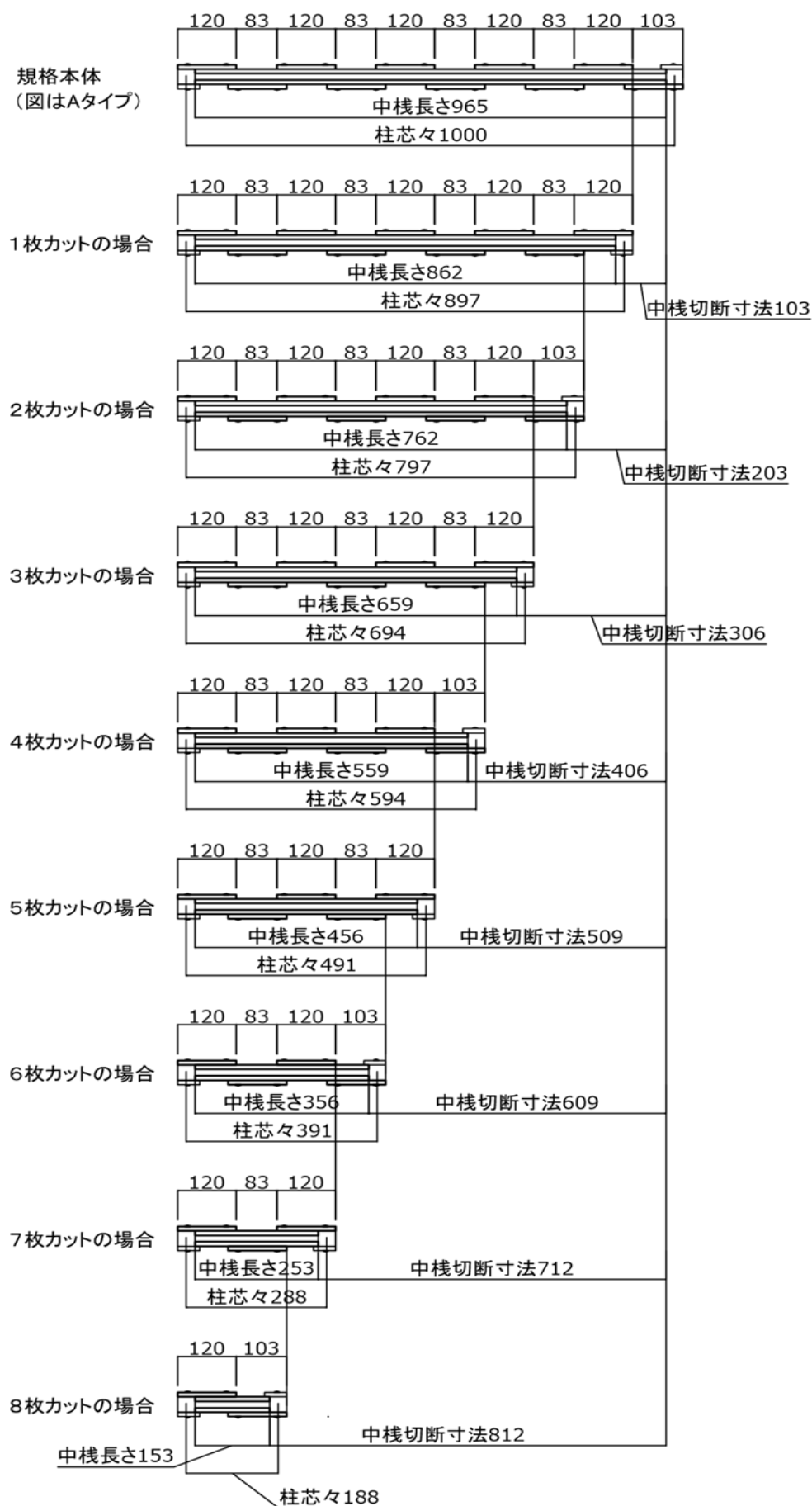
①φ4.1×45サラ木ネジ



6 本体切詰めについて

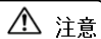
① 本体は板取付ピッチで切詰めが出来ます。

切詰め方法は下記図を参照してください。



7 コーナー笠木の取付け(※90度コーナー本体AとBの組み合わせの場合)

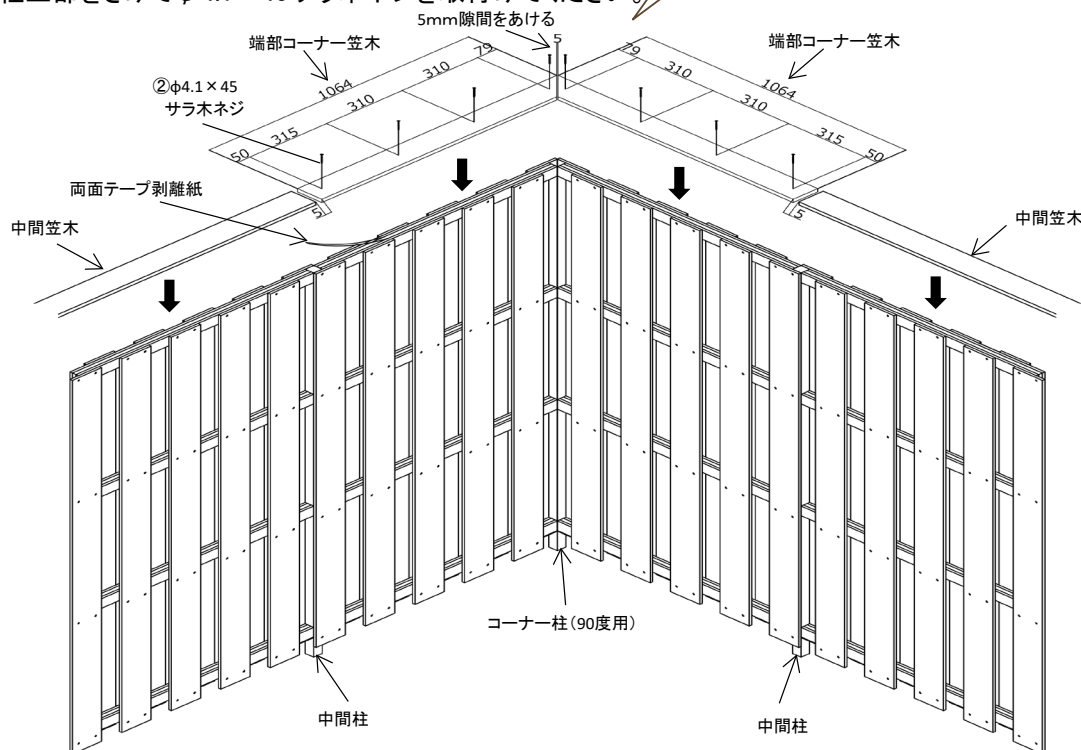
- ①納まり寸法に合わせて笠木を切断します。
※笠木は45度に切断してください



注意

笠木と笠木は5mm隙間をあけてください

- ②本体両面テープ剥離紙をはがし
笠木をφ4.1×45サラ木ネジで本体に取付けしてください。
※柱上部をさけてφ4.1×45サラ木ネジを取付けてください。



8 90度コーナー用笠木ジョイントカバー(オプション)の取付け

- ①90度コーナー用笠木ジョイントカバー
中央にφ5の穴加工、φ8.5サラ取り加工をしてください。
- ②笠木に90度コーナー用笠木ジョイントカバーを
φ4.1×45サラ木ネジで取付けします。
※コーナー柱の上面にφ4.1×45サラ木ネジがくる様に取付けします。

